

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和3年2月4日(2021.2.4)

【公開番号】特開2019-194085(P2019-194085A)

【公開日】令和1年11月7日(2019.11.7)

【年通号数】公開・登録公報2019-045

【出願番号】特願2019-115967(P2019-115967)

【国際特許分類】

B 6 4 F	3/02	(2006.01)
B 6 4 C	27/08	(2006.01)
B 6 4 C	39/02	(2006.01)
B 6 4 D	1/16	(2006.01)
A 0 1 M	7/00	(2006.01)

【F I】

B 6 4 F	3/02	
B 6 4 C	27/08	
B 6 4 C	39/02	
B 6 4 D	1/16	
A 0 1 M	7/00	H
A 0 1 M	7/00	E

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月16日(2020.12.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

互いに接続された親機及び子機を含む飛行制御方法であって、
前記親機は、屋内の天井に設置されたレールを移動可能であり、
前記子機は、飛行体であり、
前記親機及び前記子機は、それぞれ動作制御される、
ことを特徴とする飛行制御方法。

【請求項2】

前記親機と前記子機は、少なくとも前記親機に備えられたアーム部を介して互いに接続されている、

ことを特徴とする請求項1に記載の飛行制御方法。

【請求項3】

前記親機と前記子機は、少なくとも前記親機に備えられたアーム及びホースを介して互いに接続されている、

ことを特徴とする請求項1に記載の飛行制御方法。

【請求項4】

前記アームは、前記子機の直上に差し出す、
ことを特徴とする請求項2または3のいずれかに記載の飛行制御方法。

【請求項5】

前記アームは、回転及び収縮して前記子機の直上を維持する、
ことを特徴とする請求項2ないし4のいずれかに記載の飛行制御方法。

【請求項 6】

前記親機から前記飛行体へ電力を提供する構成を備える、
ことを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載の飛行制御方法。

【請求項 7】

前記親機から前記飛行体へ薬剤を提供する構成を備える、
ことを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載の飛行制御方法。

【請求項 8】

前記薬剤は、農薬である、請求項 7 に記載の飛行制御方法。